

一級河川 碓氷川 (安中工区) 河川改修事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防をつくり、流せる水の量を増やします

地元の声

- ・河川の中の土砂堆積により、近年の豪雨で今後堤防から水があふれてしまうのではとても心配（地元区長）
- ・家が川の近くにあるため、氾濫しないようにしてもらいたい。（地元住民）

事業前

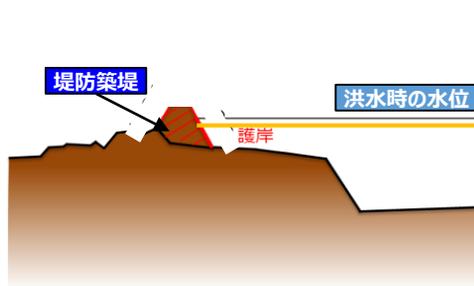
◆堤防の低さのため、洪水時に浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況 (令和元年台風19号)

事業後

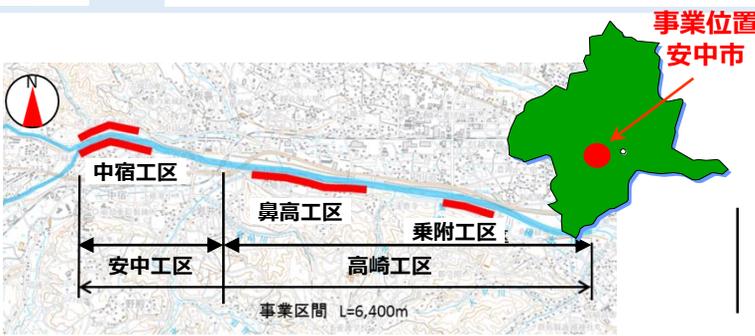
◆堤防を高くすることにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減させます。



事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：安中市板鼻～中宿
- 事業内容：築堤 延長 6,400m (うち、安中工区は1,300m)
- 事業期間：平成28年度～



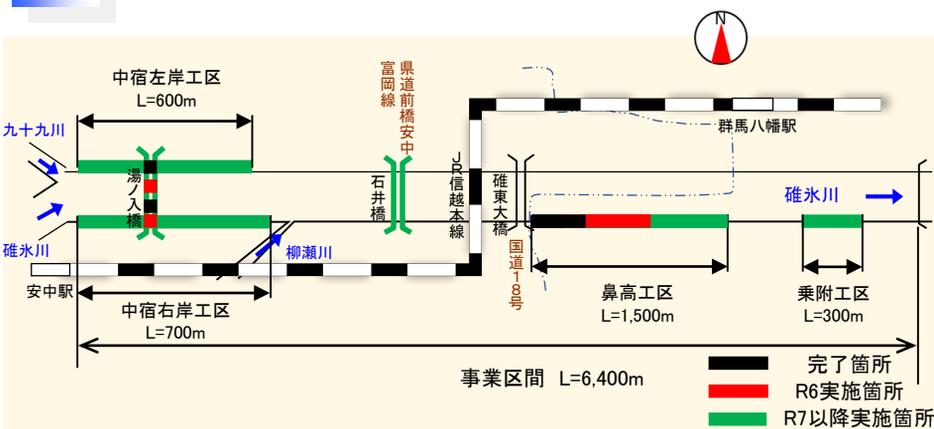
事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き堤防予定地の用地取得及び、湯ノ入橋の下部工を実施します。



堤防予定地



事業のすすみ具合

